

先の、東日本大震災の対処の反省ををもとに、下記のような対応マニュアルを作成しました。

しかしながら考えられる状況は無数にあり、すべての場合について列記するのは難しいかと思われます。

その場で判断・行動を起こさないと間に合わないこともあります。一応下記を基本に考え保護者の方には幼稚園にお迎えにくる判断として頂ければと思います。

- この対処は、
1. 震度5以上の地震が発生した時
 2. 震度5より小さいが、継続的な停電やライフラインがストップした時→電話メールが機能していない時
 3. 東海地震注意情報(レベル黄)、東海地震予知情報(レベル赤)が流れた時→

電話メールが機能していない場合に準じます。

以上の時に行うものとします。

	電話・メールが機能している	電話・メールが機能していない
登園前	自宅待機～連絡があるまで休園	自宅待機～連絡があるまで休園
登園時間中	歩	一旦安全と思われる場所に移動して、落ち着いたら自宅にお戻りください。
	車	一旦安全と思われる場所に移動して、落ち着いたら自宅にお戻りください。
	バス	※運行中のコースについてはそこで打ち切り、バスをお待ちの方は自宅にお戻りください。バスに乗っているお子さまについては状況を判断の上、ドライバー等の意見を聞きながら判断・連絡します。
保育中	園で状況を見て、保育を続行するか、休園にするか判断しメール等で連絡します。 (およそ30分以内を目標)	全員お迎えをお願いします。
降園時間中	歩	全員お迎えをお願いします。
	車	全員お迎えをお願いします。
	バス	運行中のコースについては出来る限り最後まで回ります。それ以降については状況を判断の上、ドライバー等の意見を聞きながら判断・連絡します。
降園後	翌日の登園について、メールを配信します。	自宅待機～連絡があるまで休園

被災し、幼稚園に園児が残っている場合、原則として園では保護者の方(もしくはそれに変わる方)のお迎えがあるまで幼稚園内にて、保護・避難をいたします。但し園内にいることが危険な場合等は、次のところに避難場所を移します。なお移動した場合は、可能な限り裏面の方法でお知らせします。

- 1.園が危険な場合 → 丘小学校
- 2.バスが運行中で走行が困難な場合かつ、園まで徒歩等で戻ることが難しい場合。→もよりの小中学校
 ※Aコース 丘小学校 岳陽中学校 Bコース 丘小学校 伝法小学校 岳陽中学校
 ※Cコース 伝法小学校 吉原第一中学校

バス運行中の場合で連絡が取れない状態が続いた時には、職員がバスを捜索にむかいます。職員到着前にバスの運転手・助手がそこに待機することが危険と判断したら、上記指定避難所もしくはより安全な場所に園児を引率して避難します。

地震が起きた場合の、幼稚園の対処のお知らせについて

地震が起きた場合、幼稚園ではその地震の大きさや、被害状況によって 表面のような対処をします。この対処について保護者の皆様にお知らせしなければなりません。かんたんメールが配信できればそれぞれお知らせ致します。

地震の大きさによってはいろいろな通信手段がストップする状況も想定しなくてはなりません。その場合、現在、私どもで考えられる手段を下記に列記しておきますので、有事の際には確認をお願いします。

1. かんたんメール配信
2. 幼稚園HP掲載
3. 幼稚園HPよりリンクしているブログ
4. 幼稚園玄関前に掲示
5. NTT災害用伝言ダイヤル171に登録
6. NTT災害用ブロードバンド web171に登録

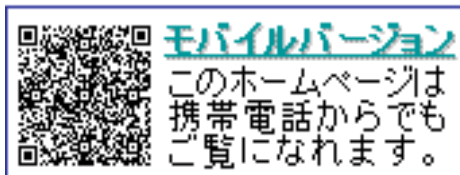


富士光明幼稚園のブログです。

※ 5番、6番については(被害状況にもよりますが、)個々の園児の安否情報までは載せられないと思います。例えば「幼稚園にいる園児は全員無事です。園舎も無事なので園内にて避難しています。お迎えをお願いします。」とか「2バスまでは運行して園児を送り届けましたが、3バス以降は停電などの影響もあり危険な状況も考えられますので、運行を中止します。お迎えをお願いします。」というような内容になります。

NTT災害用伝言ダイヤル171について

震度6弱以上の地震発生時には、その事実を知ってから概ね30分を目途にご利用できるようになります。震度5強以下の地震ならびにその他の災害発生時には、電話の通信状況などを勘案し、被災地を所掌するNTT東日本または西日本が提供の判断を行います。なお、災害用伝言ダイヤル(171)(電話サービス)を起動した時には、TV、ラジオ、NTT西日本のホームページでお知らせします。



←インターネット上に詳しい説明があります。

本日は用意できませんでしたが、後日使い方などを配布したいと思います。

NTT災害用ブロードバンド web171について

災害用伝言ダイヤル(171)(電話サービス)の提供に準じ、震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話がつながりにくい状況(ふくそう)になった場合、NTT側で速やかに利用可能とします。災害用伝言ダイヤル(171)(電話サービス)の提供に準じ、震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話がつながりにくい状況(ふくそう)になった場合、NTT側で速やかに利用可能とします。



← web171に直接つながります

NTT災害用ブロードバンド

伝言ダイヤルも、web171も閲覧先の電話番号は 富士光明幼稚園 0545-73-1152 とします。

※まだ不十分な点もあり、改善の余地もあるかと思えます。良い方法が見つければ随時改定し、皆様にお知らせしたいと考えております。